



第3号
平成30年1月

発行・編集/
名東土木事務所
TEL: 703-1300
FAX: 703-8452

あけまして おめでとうございます

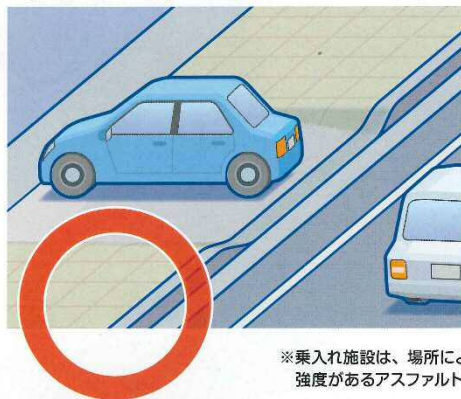
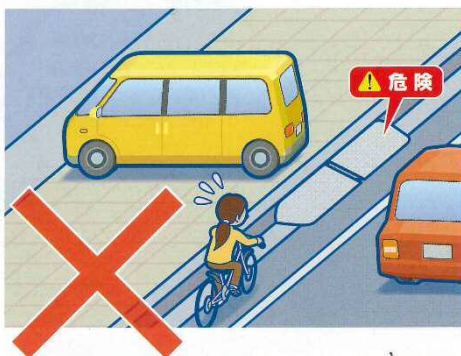
「なかきよの とおのねふりの みなめさめ なみのいふねの おとのよきかな」(作者不明)

諸説がありますが、16世紀後半に作られたというこの回文の和歌は、元旦の夜に宝船の書かれた絵を枕の下に入れ、三回唱えて眠るとよい初夢が見られると言われています。皆様にとって今年もよい年でありますようにお祈りいたします。また、昨年同様、名東土木事務所をよろしくお祈りいたします。



土木事務所よりお願い

区内をパトロールしていると下の絵の左のような乗り入れ施設を時々、見かけます。車道の隅はバイクや自転車も通ります。下記のような乗り入れブロックや鉄板を置くことは法令違反です。これらは転倒事故にもつながり、設置者が賠償責任を負う場合もあります。安全で適法な乗り入れ施設の設置をよろしくお祈りいたします。「**乗入れ施設の設置工事**」について詳しく知りたい方は土木事務所にお問い合わせください。



車両が、歩道を横断して車庫や駐車場に出入りする場合は、歩道の舗装を補強し、車道の縁石を切り下げる工事(=「**乗入れ施設の設置工事**」)を行っていただく必要があります。
(工事費用は、自己負担となります。)



※乗入れ施設は、場所によって、コンクリートではなく、コンクリート同等の強度があるアスファルトやブロック舗装になる場合があります。

道路の修繕工事真っ最中!

区内で実施されている舗装工事につきまして、渋滞や建設機械による騒音などによって、皆様に何かとご不便、ご迷惑をおかけしております。

工事は道路の損傷状況を調査した結果に基づいて、区内を順番に進めていきますので、今後ともご協力をよろしくお祈りいたします。



(牧の原一丁目地内)



※写真が小さくて見にくいですが(左:施工前、右:施工後)

猪高緑地で「竹刈り体験会」を行いました

日時：平成 29 年 11 月 3 日（金）
10：00～12：00

場所：名東区猪高緑地

参加者：93 名（大人 56 名、子供 37 名）

主催：名東自然倶楽部（緑のパートナー）

共催：名東土木事務所

（公財）名古屋市みどりの協会



猪高緑地にある竹林で、市民のみなさんと一緒に竹の間伐作業を行いました。薪炭採取や竹材利用を目的とした竹の伐採は行われなくなったことから猪高緑地でも竹林が目立つようになりました。竹は生長が早く、また隣接の樹林地に容易に侵入し、竹だけの林を形成していきます。放置すると急速に面積を拡大するため、竹林管理することが必要です。



今回は、竹の切り方や竹の枝の払い方を体験していただいたことによって、里山保全の必要性や猪高緑地を管理していく上で大変さをご理解いただけたと思います。

また、自然の中で体を動かす心地よさも感じられたのではないのでしょうか。

注意！このイベント以外で竹を切ったり、タケノコを掘ったりすることは禁止されています。

名東区のオンリーワン遊具

名東区の公園に設置された公園遊具の数をみなさんご存知でしょうか。その数なんと約 650 基！その中でも少し変わったオンリーワンの遊具を紹介します。



とげまる（越前公園）

コンクリート製の空洞の球体にいくつものトゲのような棒が突き出ているのが特徴で、存在感抜群の遊具です。中に入ったり登ったり遊びの自由度が高く、子供たちに人気があります。



海の幻想（虹ヶ丘公園）

貝の形を表したコンクリート製の遊具です。なめらかで美しい曲線が海の神秘を感じさせてくれます。また、記録を見てみると名東区で最も古くから残っている公園遊具であることが分かりました。

次号もご期待ください。